

## 第 99 回日本病理学会総会

### シンポジウム「環境発がんーアスベスト・ナノを中心としてー」

日時：2010 年 4 月 27 日（火）9:00–11:00am

場所：京王プラザホテル A 会場（本館 5F）

座長：（樋野 興夫・順大、 広瀬 明彦・国立衛生研）

演題：

1. はじめに  
広瀬 明彦（国立衛生研）
2. ナノマテリアルのリスク評価ーアスベストから学ぶー  
津田 洋幸（名古屋市大・分子毒性）
3. クリソタイルの腹腔内投与と中皮腫：早期生体影響の評価  
高田 礼子（聖マリアンナ医大）
4. ナノのマテリアルの腹腔内投与と中皮腫：早期生体影響の評価  
安達 修一（相模女子大栄養科学部）
5.  $\mu\text{m}$  サイズのカーボンナノチューブの中皮腫誘発作用  
菅野 純（国立衛生研）
6. 多層カーボンナノチューブによるラット中皮腫誘発を端緒とするナノマテリアルの安全性に関する取り組み  
中江 大（東京都健康安全研究セ・環境保健部）
7. 微粒子により誘発される in vitro および in vivo 遺伝毒性  
戸塚 ゆ加里（国立がんセ・研・がん予防基礎プ）
8. おわりにー「環境発がんの温故創新」ー  
樋野 興夫（順天堂大）